



ファミリ データシート

# MT クラウド管理型センサー

## 概要

MT センサー ファミリは、どのような環境でもインテリジェントにモニタリングできるため、よりスマートで持続可能な未来の実現に役立ちます。IT、施設、オペレーションの各チームは、MT センサーを使用することで、どのような空間においてもビジネスの中断を最小限に抑え、不要コストを削減し、リソースを最大限に活用して従業員と顧客の体験を改善できます。

## スマート センサーで、ビジネスをスマートに

### ✓ 未来を自分の手で管理

リモート環境を可視化し、リアルタイムのアラートを設定することで、環境上の課題を事前に阻止できます。

### ✓ 周囲の状況を隅々までチェック

IoT センサーのデータをスマート カメラや Wi-Fi の分析と組み合わせることで、環境全体を可視化します。

### ✓ 統合、自動化、革新。

建物管理システムと統合して、あなたの組織をデジタルに変革します。



## 製品ハイライト

### スマート空間の出発点

- 環境の状態をモニタリングして、人やビジネス資産などを保護します。
- 視覚化と1分ごとのデータレポートにより、異常と傾向を特定します。
- Meraki の省エネ チャートにより、さらにスマートで持続可能な未来を作ります。

### イベントを常にキャッチ

- 電子メール、SMS、プッシュ通知、Webhook を介したリアルタイムアラートにより、環境を常に把握できます。
- センサーのイベントと MV カメラ映像を関連付けて、状況を完全に視認できます。
- Meraki モバイル アプリにより、外出中でもモニタリングしてトラブルシューティングできます。

### クラウドファースト アーキテクチャ

- クラウドベースの管理により、オンプレミスサーバーは不要になります。
- ダッシュボードで他の Meraki 製品とともに表示されるため、少人数のチームが強化されます。

### シンプルでセキュアな接続

- MR/MV ゲートウェイに自動的にワイヤレス接続し、導入を加速します。
- Cisco Trust Anchor モジュールによる、安全なデバイス認証と暗号化

### ビジネスに適合した分析

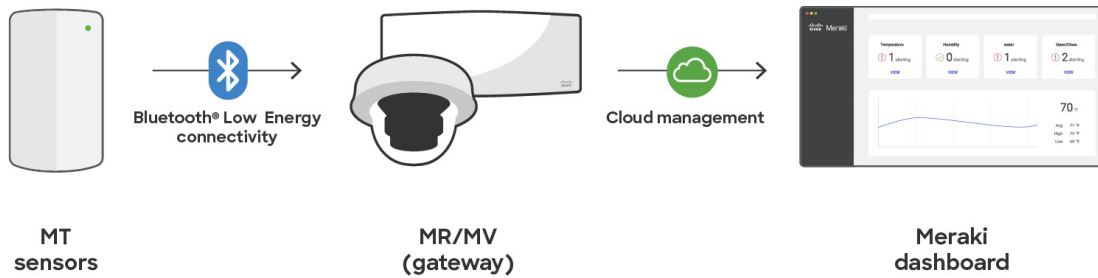
- 大規模なパートナー エコシステムにより、ビジネスに適合したアプリケーションを構築します。
- .csv、.xls、API、MQTT のエクスポート オプションにより、好きな方法でデータを分析できます。



## 未来を自分の手で管理

環境のモニタリングは、単にセンサー データを収集するだけではありません。その真価は、データを使用し、問題が発生する前に先を見越して対処したり、リソースを最大限に活用して効率を上げたりすることにあります。たとえば、温度の上昇は機器の故障の前兆を示す場合があります。また、空間へのアクセスをモニタリングすることで、掃除の手順が変わる可能性もあります。MT センサー製品ファミリーは、このようなコンテキストに基づく豊富な洞察を提供するように設計されているため、将来のまだ発生していない課題に今すぐ備えることができます。Forrester Consulting が実施した「[Total Economic Impact™ of Meraki MT Sensors](#)」という調査をご覧ください。MT の ROI が 175% で、コスト回収期間が 6 ヶ月未満であることが記載されています。

Meraki ダッシュボードでは、センサーが自動的に個別表示されるため、環境をモニタリングして傾向を把握し、異常を検出できます。この表示では過去 2 時間、24 時間、7 日間、30 日間の範囲でセンサー データを確認できます。過去 1 年間のカスタム範囲で表示することもできます。地図・間取図ビューの上にセンサーのステータス情報を重ねて、注意を要する領域をすぐに特定することもできます。データは、.xls や .csv の形式でダッシュボードから直接エクスポートし、オフラインで分析したり記録を残したりすることができます。Meraki ダッシュボードにはレポート機能も備わっており、特定の週とその前の週のセンサー データが自動的に比較されて、最も動きが大きいセンサーの統計情報とアラートの傾向が強調されます。



## 最新アーキテクチャと効率的な管理

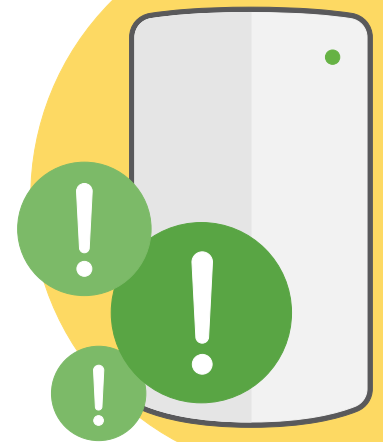
Meraki MT によって、Meraki プラットフォームの機能を介して、導入の加速化と管理の簡素化が実現するほか、データ主導でビジネスの成果を上げられるようになります。MT センサーは、同一ネットワークで Meraki ダッシュボードへのゲートウェイとして機能する MR アクセスポイントまたは MV スマート カメラに、Bluetooth® Low Energy を介してワイヤレスで自動的に接続します。このシンプルなアーキテクチャと一元的なクラウド管理により、数千ものセンサーを短時間で簡単にプロビジョニングできるため、ビジネスの目標に集中できます。[MR と MV の互換ゲートウェイ](#)の一覧については、Meraki のドキュメントを参照してください。

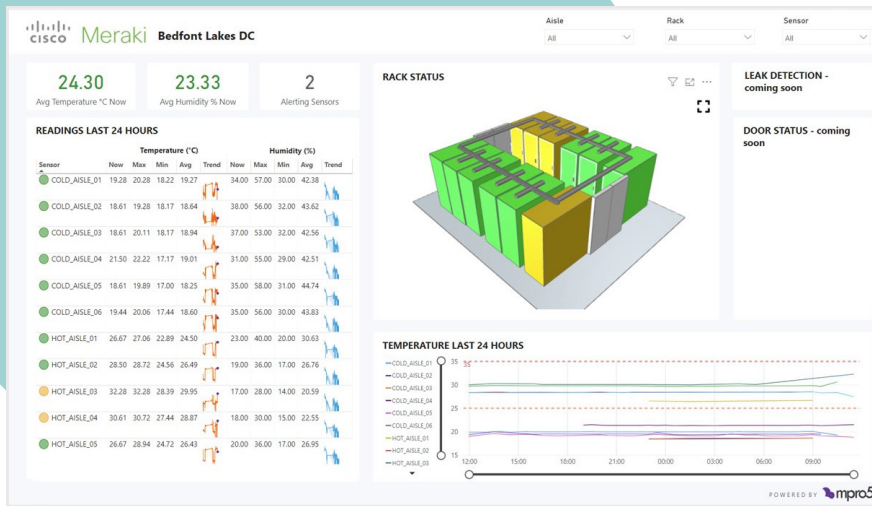
## イベントを常にキャッチ

組織にはさまざまな重要な資産があり、ビジネスを効果的に運営するには、これらを保護する必要があります。HVAC システムが故障すると、重要な IT 機器に漏水が発生してネットワークが停止してしまう場合があります。電圧が急激に変化すると、冷凍庫が故障して在庫が損傷してしまうこともあります。このような環境の空間を前もってモニタリングし、リアルタイムでアラートを受ければ、このような問題を発生前に特定して阻止できます。

MT センサーは、少なくとも 2 分ごとにデータをサンプリングし、環境の変化を常に監視します。センサーごとにカスタム アラートしきい値を定義できるため、問題の前兆があった場合はすぐに担当者に通知できます。たとえば担当者は、温度が 80°F を超えたときにはいつでもアラートを受けるようにしきい値を設定できます。

センサーのデータは通常 20 分ごとにゲートウェイに送信されますが、アラートしきい値を超えた場合はすぐに送信されます。しきい値を超えると、MT センサーは、SMS、電子メール、プッシュ通知、Webhook を介してカスタマイズ可能アラートを送信し、その問題の主要な関係者にすぐに通知します。MT とゲートウェイの接続が失われた場合、センサーは最大 5 日分のデータをオンボード データ ストレージに保存し、接続が再確立されるとすぐにデータを Meraki ダッシュボードに送信します。

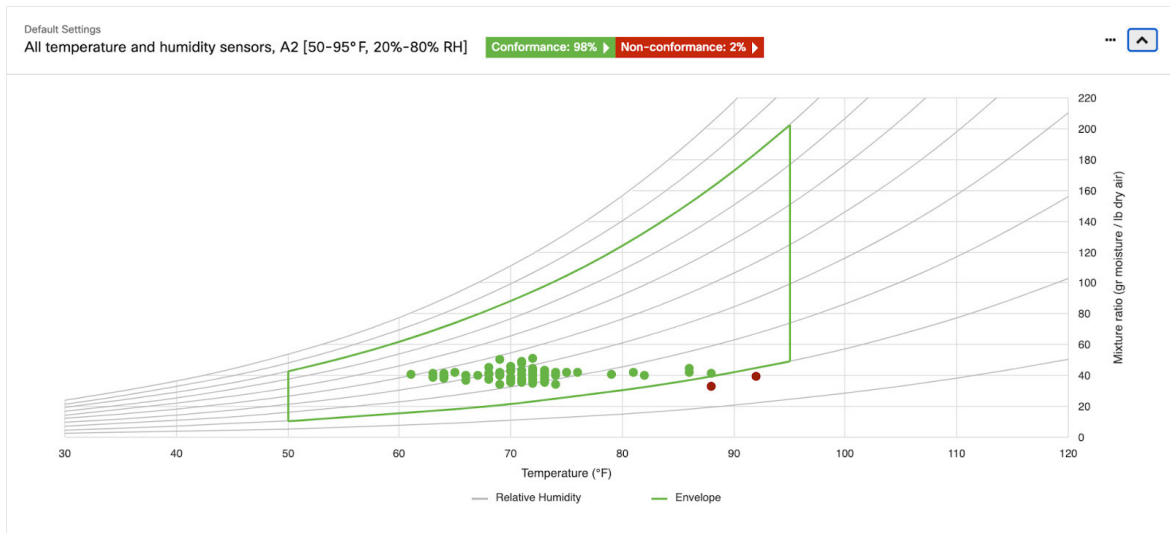




## API 優先アーキテクチャでエコシステムに対応

IoT の真価は、ビジネス全体のさまざまなソースのデータを有意義な方法でつなげる機能にあります。MT センサーのデータを Webhook、API、MQTT テレメトリによって使用できるようにしているのはそのためです。Webhook、API コール、MQTT を使用すると、データをカスタムに表示して分析し、センサーのデータをビル管理システムと統合して効率を高めたり、長期的なクラウド データベースに保存して記録を残したりすることができます。MT30 スマート オートメーション ボタンを使用すると、IoT を簡単に始めることができます。Webhook を使用して、ボタンが押されたときの一般的なタスクを自動化します。

カスタム統合を検討されていて、さらに支援が必要な場合は、Meraki のエコシステムパートナーにご相談ください。[数百ものアプリケーション](#)でビジネス目標の達成を支援します。



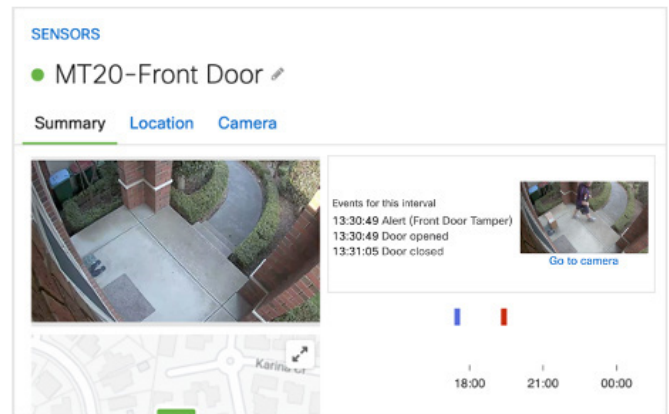
## Meraki で始める持続可能性の取り組み

データセンターやサーバー ルームは、ビジネスに欠かせない機器のアップタイムと信頼性を確保するために、空調と加湿が管理されています。このような空間は一般的に必要以上に低温に保たれており、機械は過剰に冷却され、電力が浪費されています。Meraki 省エネ チャートを利用すると、環境のエネルギー効率をインテリジェントに視覚化でき、最終的に全体的な二酸化炭素排出量を減らすことができます。省エネ チャートを現在のベスト プラクティスと組み合わせると、エネルギーを 20% から 50% 節約できます。詳しくは、「[IT リーダーが二酸化炭素排出量を削減するための 6 つの方法](#)」というホワイトペーパーを参照してください。

## 周囲の状況を隅々までチェック

MVスマート カメラはMTのゲートウェイですが、Meraki Sensor Sight という機能によって MT と連動するセンサーとして機能することで、付加価値が生まれます。Meraki Sensor Sight は、MV のビデオ映像を MT の環境イベントに直接関連付けます。たとえば、立入禁止区域のドアが開くたびに MV カメラがスナップショットを撮影するようにすれば、未許可の入室をセキュリティ チームが調査できるようになります。Meraki Sensor Sight によって MT と MV を統合すると、デジタル世界と自然界を完全に見通せるようになり、どのような環境でもスマート空間に変えることができます。

Meraki Sensor Sight によって完全につながると、問題をさらに速くトラブルシューティングし、物理的なセキュリティを高め、業務を自動化して組織をデジタルに変革できるようになります。Meraki Sensor Sight について詳しくは、[Meraki ドキュメント](#)を参照してください。



## モバイルを考慮した設計

環境イベントが発生したときに非常に重要になるのは、問題を迅速に解決するために最新の情報にアクセスできることです。この理由から、MT センサーのデータは Meraki モバイル アプリを介してすぐに使用できるようになっています。そのため、担当者は世界のどこにいても、アラートを受信した瞬間に問題をトラブルシューティングできます。

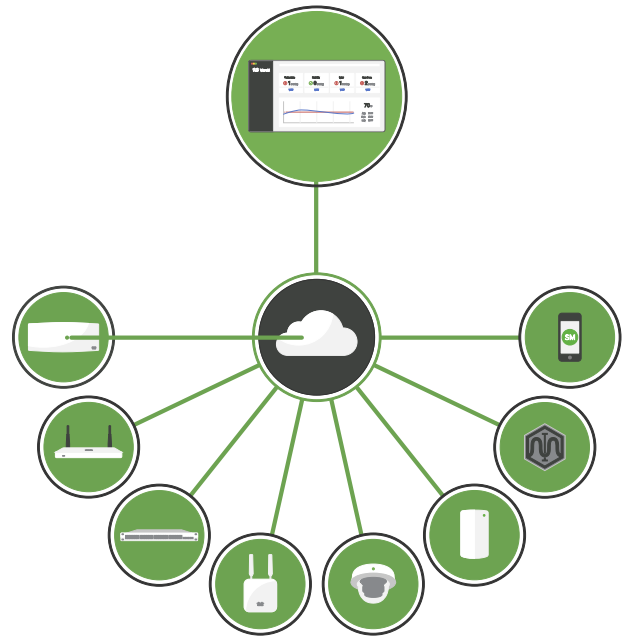




## 安全で常に最新

今日の高度なサイバー攻撃の傾向として、ネットワークインフラストラクチャの侵害を目的とした IoT デバイスの攻撃の増加が挙げられます。ネットワークをロックダウンして安全に保つため、すべての MT センサーには Cisco Trust Anchor モジュール (TAm) が搭載されています。TAm では、セキュアな固有デバイス識別子、非常に安全なストレージ、ランダム ビット生成器、セキュア キー管理が提供されます。このようにセキュリティの層が厚いため、偽造やソフトウェアの改ざんからの保護が提供され、安全な暗号化通信が可能になります。また、Cisco のネットワークデバイスが意図したとおりに動作することを確認できます。

Meraki プラットフォームの一元的なクラウド管理により、すべてのソフトウェア更新は自動的に管理されます。また、ファームウェア更新はワイヤレスで送信され、新機能とセキュリティ更新が迅速に提供されます。



## 注文情報

### ハードウェア

|         |                      |
|---------|----------------------|
| MT10-HW | 屋内温度・湿度センサー          |
| MT11-HW | 屋内温度プローブ センサー        |
| MT12-HW | 屋内漏水検出センサー           |
| MT14-HW | 屋内空気質センサー            |
| MT20-HW | 屋内扉開閉センサー            |
| MT30-HW | 屋内外スマート オートメーション ボタン |

### ソフトウェア ライセンス

|           |                                          |
|-----------|------------------------------------------|
| LIC-MT-XY | Meraki MT エンタープライズ ライセンス (X = 1、3、5、7 年) |
|-----------|------------------------------------------|

### アクセサリ

|                  |                                    |
|------------------|------------------------------------|
| MA-CBL-TEMP-ME-1 | MT11 向けペアメタル温度プローブ                 |
| MA-CBL-TEMP-GL-1 | MT11 向けグリコール封入温度プローブ               |
| MA-CBL-LEAK-1    | MT12 向け 8 フィート (2.4 メートル) 漏水検出ケーブル |
| MA-PWR-USB-XX    | 外部電源アダプタ (XX= US、EU、UK、AU)         |

#### 備考：

- 各 Meraki MT センサーの動作にはソフトウェア ライセンスが必要ですが、すべてのダッシュボード オーガナイゼーションには5個の無料MT ライセンスが標準で付属し、すぐに使い始められるようになっています。
- MT11-HW の動作には、MA-CBL-TEMP-ME-1 か MA-CBL-TEMP-GL-1 のいずれかが必要です。
- MT14-HW で PM2.5 をモニタリングするには、MA-PWR-USB-XX が必要です。

詳細については、  
[Meraki.com](https://meraki.com) を  
 参照してください